

## 令和 4 年度予定事業について

### ○地域公共交通計画の策定について

#### 1.美濃市地域公共交通計画について

現行の美濃市地域公共交通計画は計画期間が平成 25 年から令和 4 年（平成 34 年）までとなっており、計画策定時から 10 年となると市の状況や市民のニーズも変化していると考えられます。また、令和 2 年度の法改正により、公共交通計画に都市計画等まちづくりとの連携や、地域にある交通機関の相互連携や効率化など、地域の輸送資源を総動員することなどを盛り込むことが求められています。令和 6 年度以降は地域公共交通計画の策定が国庫補助交付の条件となることもあり、新たに美濃市地域公共交通計画を策定する必要があります。

#### 2.計画策定スケジュール（想定）

6 月	コンサルとの契約 ○公共交通会議(計画の方向性検討)
6～7 月	現計画に掲げる施策の進捗状況の確認
6～8 月	地域特性と公共交通の現状整理 利用者アンケート調査
9～11 月	地域公共交通の課題整理 ○公共交通会議(計画骨子案検討)
11～3 月	地域公共交通計画案の検討 ○公共交通会議(計画素案検討) パブリックコメント
R5.3	計画策定

公共交通計画策定のため、公共交通会議で議論・検討をしていきたいと思っておりますので、委員の皆様にはご協力のほどよろしくお願いいたします。

※公共交通会議の開催時期、開催数は予定ですので目安としてお考え下さい。

## ○のり愛くん予約・運行管理システムの更新について

### 1. のり愛くんのシステムについて

のり愛くんは平成 25 年より運行を開始しているが、現在も運行開始当時のデマンドシステムを使用しています。しかしシステムの導入から年数が経ち、たびたびシステム障害が発生すること、また、近年普及している AI を活用した配車システムに切り替えることでより効率よく運用できると期待されることから、将来の MaaS 等への展開も見据え、システムの更新を実施する予定です。

### 2. システム比較

	現行システム	新システム（例）
予約方法	電話予約のみ	電話予約に加え、アプリや Web など、スマホ等でも予約可
経路決定方法	複数候補が自動計算され、オペレーターが選択肢の中から選ぶ	AI による自動選択
配車方法	自動配車なし	自動配車あり
利用者登録	なし	登録ありのシステムが多い

現行システムとの変更点としては、電話予約だけでなくインターネット上からの予約も可能とすることで、観光利用や若年層の利用が便利になること、予約管理・配車について AI を活用することで自動化し、より効率よく運用することができるようになると、利用者の属性や乗降場所等をデータ化し、蓄積することで、データに基づいた分析による運行改善ができることなどが期待されます。